

学校教育目標「わかる授業！友だちいっぱい！今日も来てよかったと思える白子小学校」

学校だより

NO.10 令和4年7月8日（金）

鈴鹿市立白子小学校



6月22日(水) 6年野外活動 ～みんなで思いっきり楽しんだよ！～



午前中は考古博物館へ行き、勾玉づくりをしました。手が粉で真っ白になりながら、勾玉の形になるように、滑石を紙やすりで根気よく擦っていきます。最後に、学芸員の方に紐を通してもらおうと、みんな嬉しそうに首にかけている姿が微笑ましかったです。その後は、館内の発掘資料等の展示を見学しました。

午後からは、青少年センターで、焼杉プレート制作をしました。杉板をバーナーで焼き、磨いた後に色ペンで模様を描いていきます。自分の名前を入れたデザインが多かったですね。今頃は、自分の部屋のドアに飾られているのでしょうか？！



素敵な作品が完成



最後に、火を囲んでキャンプファイヤー。自然教室のメインイベントです。点火の時には、A組「私たちは自然を愛し、生命を大切にします。」B組「私たちは友情を大切にし、絆を深めます。」AB組「私たちは夢を大切にし、努力していきます。」と燃え盛る炎に負けない力強い声で誓いました。



レクリエーションの時間では、みんなが輪になり、様々なゲームとダンスで盛り上がりました。みんな弾ける笑顔で心から楽しんでいました。子どもたち一人ひとりの心の中に、この日の出来事がいつまでも楽しい思い出となって残るのではないでしょうか。

◆熱中症に気を付けよう！！

既にメールでもお伝えしましたが、7月1日～運動会終了まで以下の対応が可能です。

- ・登校時は、冷却タオル・日傘（傘）を使用してもよい。
- ・スポーツドリンクを持参してもよいが、糖分の摂り過ぎに注意するため、お茶もしくは水も併用して持ってくる。
- ・登下校時や外遊び、体育時はマスクを外してもよい。

7月1日(金) 4年社会見学 ～見て、聞いて、感じて、考えたよ！～

南部浄化センター

各家庭から出された汚水が、ここでどのように浄化され、川に流されていくのか、実際にその過程を見せていただきました。集められたばかりの下水は臭いもきつく、濁っています。それが徐々に綺麗になっていく様子を目の当たりにし、浄化センターの役割の重要性を実感したようです。



水がどんどん綺麗になっていくと、「わあ〜」と子供達から歓声が上がりました。

四日市港ポートビル

四日市港の歴史を映像で見せていただいた後、展望展示施設から見える港の様子について説明を聞きました。

輸出入をするための様々なものが入ったコンテナをクレーンのようなもの（「コンテナクレーン」と呼ぶそうです）で、積み下ろします。輸出する車もびっしりと並んでおり、それを輸送する大型の船も停泊していました。また、輸入された石炭が山のように積みまれていたり、液化天然ガスのタンクが並んでいたりします。



四日市港が外国との貿易を行う上で、大切な拠点となっていることが、子どもたちもよく分かったと思います。

川越電力館テラ 46

地球というスケールでエネルギー資源の有限性を理解しながら、エネルギーと生活との関わり方を伝えるテーマパーク仕立ての施設です。

迫力ある映像や楽しく学べるゲームなどで、人類と地球の共生について考えるよい機会となりました。



床にはめ込まれた大きなガラスを除くと、青く輝く地球が映ります。多くの生命体が存在するかけがえのない地球ですね。

